## 微分積分学 AD I, 数学序論演習 I テスト 出題日 2007 年 6 月 22 日

- 1.  $f(x) = \begin{cases} x^2 \cos \frac{1}{x} & (x > 0) \\ 0 & (x < 0) \end{cases}$  と定める。f(x) は x = 0 で微分可能だが、f'(x) は x=0 で連続ではないことを示せ。ただし、 $x \to +0$  のとき  $\sin \frac{1}{r}$  および  $\cos \frac{1}{r}$  が発 散することは証明なしに用いてもかまわない。
- 2. 次の関数の導関数を求めよ。
- (1)  $Arccos(\sin x)$
- (2)  $x^{\operatorname{Arctan} x}$
- 次のライプニッツの公式を証明せよ: 3.

自然数 n に対して、f(x), g(x) が n 回微分可能であれば、

$$(fg)^{(n)} = \sum_{k=0}^{n} \binom{n}{k} f^{(n-k)} g^{(k)}.$$

ここで、  $\binom{n}{k}=\frac{n!}{k!(n-k)!}$  とし、  $f^{(0)}=f,g^{(0)}=g$  と解釈する。

注意 この問題が解けなくても、ライプニッツの公式を4.5で用いて構わない。

- 4. 次の関数の第n次導関数を求めよ。ただし、n > 3とする。
- $(1) (1+x^2)e^{2x}$
- (2)  $\frac{3x}{2x^2 x 1}$  (3)  $\cos^3 x$
- 5. f(x) = Arcsin x について、次が成り立つことを示せ。
- (1)  $(1-x^2)f''(x) xf'(x) = 0.$
- (2)  $(1-x^2)f^{(n+2)}(x) (2n+1)xf^{(n+1)}(x) n^2f^{(n)}(x) = 0, n = 1, 2, \dots$
- (3)  $f^{(2m+1)}(0) = 1^2 \cdot 3^2 \cdot \dots \cdot (2m-1)^2, m = 1, 2, \dots$